

事業所名

えーる並木(児童発達支援)

支援プログラム(参考様式)

作成日

2025年

3月

5日

| | | | | |
|-----------|--|--|---|---|
| 法人(事業所)理念 | | 重い障がいを抱えた子供達と、24時間そのお子様を介護しているご家族が安心して過ごせる場所を提供いたします。障がいの特性をこえてその子らしい生き方をできるよう支援してまいります。専門家による子供達の発達を促す様々なプログラムを提供いたします。一人ひとりの個性に沿ったサポートで発達を促します。障がいを抱えたお子様とご家族が、地域で自分らしく暮らすことができる社会を目指して活動してまいります。 | | |
| 支援方針 | | 個々に合わせた個別療育と集団療育をバランスよく取り入れ、心身の安定につなげていきます。有資格者による健康管理・医療的ケアの実施により、安全で安心して過ごせる場を提供します。保護者・関係機関と連携し、お子様を総合的に支援します。 | | |
| 営業時間 | | 月曜日～土曜日10:00～15:00 | 送迎実施の有無 | あり <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> 今後、送迎も行うよう検討中です。 |
| 支 援 内 容 | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 生活支援・・・入浴・排泄・更衣・食事など、お子様が健康的な生活を送る為の支援を行います。 健康管理・・・バイタルサインの測定、感染予防を徹底する安全な活動の場を提供します。 心の健康・・・リラクゼーションや良肢位の確保による緊張緩和で、精神的な健康の支援を行います。 構造への配慮・・・感覚過敏や発作の誘発等、障がいを考慮したスペースの確保に努めます。 | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 姿勢の保持・・・訓練士の助言のもと、車椅子乗車時、臥床時に個々に合わせた良肢位の保持に努めます。 機能訓練・・・訓練士によるROMリハビリを実施し、関節の拘縮・変形の予防に努めます。 感覚刺激・・・《聴覚》音楽や楽器、リズム遊びなど《視覚》色紙を使った工作、紙芝居、絵本など《触覚》様々な材料を指先で触るなどそれぞれの感覚への働きかけを行い、運動・感覚機能の維持・向上の手助けをします。 | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 感覚認知ツールの活用・・・パズル、色合わせ、型合わせ、動く玩具等、個々の特性に合わせた支援を行います。 ストレングスへの働きかけ・・・個々のお子様にあった関わり方・環境設定を常に模索し、個々の強み・長所を活かせる支援計画を実施し認知機能を高める支援を行います。 環境整備・・・大きい音や光に敏感なお子様に対しては、音や光の刺激を除去し、落ち着いてリラックスできる環境づくりに努めます。 | | |
| | 言語コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> 支援グッズの活用・・・絵本・絵カード・タブレット・スイッチ等を活用し、個々のお子様の特性に合わせたコミュニケーション支援を行います。 非言語的コミュニケーションの活用・・・指さし、身振り、サイン、アイコンタクト、表情の変化など、言語以外の方法を使い、言葉での意志表出が難しいお子様への支援を行います。 | | |
| | 人間関係社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 環境整備・・・発声・発語や表情から感情が不安定な状態が見受けられる際は、本人のペースに合わせた関わりや、落ち着ける環境を整えるなど、ストレス軽減への支援を行います。 縦割り療育・・・児童・小・中・高校生と様々な年代のお子様合同療育を通して交流することで、集団生活がスムーズにできるよう支援します。 交流イベント・・・お買い物体験や、パネルシアターなど、施設以外の地域の方々との交流を楽しむ機会を提供します。 信頼関係の構築・・・日々の個別療育・集団療育活動を通して、仲間とのチームワークや職員との信頼関係の構築に努めます。 | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> 精神的サポート・・・面談・連絡帳・日々の送迎時を活用し、児発での様子をご家庭の様子や心配事等を共有し、安心してお子様を通所できるよう精神的な支援を行います。 情報提供・・・最新の情報や支援方法についてご家族へ情報提供し、最善のサポートが受けられるよう支援を行います。 | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携・・・年度末には保育園・市役所・相談員・並行利用の児発等、各関係機関と必要時情報を共有し、新しい場所に円滑に移行できるよう支援します。 | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携・・・医療機関・相談員・障がい支援課・その他の児発等と関係者会議の実施や電話を通じて連携し、よりよい支援につなげます。 地域資源の活用・・・公共の図書館・公民館・公園の活用や、地域のサークルが主催するイベントへの参加等、地域とのつながりを大切に活動していきます。 | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 勉強会・研修会の実施・・・定期的に勉強会を実施し、支援の質の向上に努めます。 資格取得支援・・・資格取得への費用負担や学習支援を薦め、職員の専門性の向上に努めます。 | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> 季節イベント・・・お正月、節分、ハロウィン、クリスマス、縁日、ミニブー、季節の制作等の実施。 お誕生日会・・・お誕生日カードと写真をお渡し、みんなでお祝いの会を実施。 地域交流会・・・パネルシアター、公民館行事、遊びの広場、お買い物体験、音楽コンサート等への参加。 | | | |